

令和2年5月7日

都難言協会各位

研究推進委員会

令和2年度課題別研究会の報告ならびに研究員募集

令和2年度課題別研究会の代表研究員の募集について、今年度は2件の応募がありました。つきましては、下記のテーマでの研究会に参加される方を募ります。

I 代表 武蔵野市立桜野小学校 井出 好太郎先生

○テーマ 「児童に寄り添った教材作りについて」

*STAY HOME 昨今の事情を鑑み、メールのやりとりのみで、wordデータの教材集を作ります。主要な障害別（難聴・構音・吃音・言語発達・読み書き）の教材を参加者全員が作成し、全5回のデータを共有します。興味がある方は気軽にメールしてください。

○研究開始時期 6月頃 参加者にメールにて告知予定

II 代表 江東区立南陽小学校 藤井 暁子先生
足立区立弥生小学校 大井 梨絵先生

○テーマ 「難聴児の実態把握と指導計画立案について」

*難聴児の聞こえ方や言語力、コミュニケーション力など、実態把握の際の視点を整理し、それを踏まえた指導計画の立案までを研究したいと考えています。これまでの難聴児への指導実践を深めてみたい方、共に研究しましょう。

○研究日 第1回 未定 ※日程が決まり次第、ご連絡します。

会場 江東区立南陽小学校

※本計画は5月7日現在のものです。COVID-19感染拡大の状況を鑑みて、今後の研究会が中止となる可能性があります。

<対象者> 難言経験があり、上記のテーマで研究をすすめたい方

<申込先> 各代表の先生まで直接申し込みをしてください。
連絡の際、以下の内容を記載してください。
・学校名 ・氏名（複数可） ・連絡先

・武蔵野市立桜野小学校 井出 好太郎先生 メール：ideko911@gmail.com

応募締切 6月 7日（金）

・江東区立南陽小学校 藤井 暁子先生 FAX：03-3649-3464

応募締切 6月 7日（金）

*会場準備の都合上、早めのご連絡をお願いします。詳細を知りたい方は、教室までお問い合わせください。

<発表> 誌上発表（会報及び紀要）